

《 概要 》

取組概要

(1) 導入実績 (実施地区及び団体、導入回数)

- ① 東川地区 8回
② 平山地区 8回

計16回導入

(2) 運用方法 (効率的な利用方法、持続可能な仕組みづくりや担い手確保に向けた工夫などを記載)

(保管先) 集落活動センターひらやま別館

(運搬方法) 利用者

(予約方法) 2日前までに予約

(利用料金) 3,000円/日

(利用に関するルール)

- ・利用後は簡単に清掃して返却
- ・詳細なルールについては、レンタル規約を作成予定

(その他)

- ・初めて利用される方には、センター職員がオペレーターとして操作指導を行う。

※適宜、実証事業の様子がわかる写真等を添付してください。



※導入したロボット草刈機の写真



※実演会の写真

《 実証結果 》

(1) 成果

(ア) ロボット草刈機の導入による効果

【定量的】

作業時間	導入前	→	導入後	負担軽減率
	6時間		1時間45分	70.8%
人役	導入前	→	導入後	負担軽減率
	11人		5人	54.5%
作業面積	導入前	→	導入後	生産性向上率
	1,400㎡		1,400㎡	-%

【定性的】

- ・毛虫がわいているところなどに躊躇なく入っていける。
- ・リモコン操作のおかげで身体的な負担は相当軽減できた。
- ・広い平地ではハンマーナイフモアよりも作業が早い。
- ・キャタピラの回転軸に草が絡む。こまめなメンテナンスが必要。
- ・密集したカヤ系の草に対しては刈刃に負荷がかかり過ぎるので弱い。前進、バックを何度か繰り返す必要がある。

(イ) 持続可能な仕組みづくり (共同利用の方法)

- ・導入に際し、センター職員が操作方法の説明、指導を行うことで今後の地域での活用の広がりが見込まれる。
- ・実演会の実施によって、広い分野の方々に取り組みを知っていただくことができた。

(2) 課題

- ・初めて利用される方には、センター職員がオペレーターとして参加。操作方法や注意事項等に関する説明が必要。
- ・重量がある機種であるため、滑落等には十分気を付ける必要がある。
- ・機体の清掃に関して水洗いの可能な箇所、できない箇所があるため注意が必要。

(3) R6以降の運用方針

- ・引き続き集落活動センターひらやまが管理し、貸し出し。
- ・センター職員によるサポート。
- ・引き続き実証データを収集し、他地域、他部署での導入検討の材料とする。